

## ネクストヒロイン トップの8位



ネクストヒロイン枠で最上位の8位となった水口麗奈

(林俊志撮影)

## 水口「楽しかった」

芸人ランナー 笑顔と涙

◇…芸人を目指す異色のランナー、林和佳奈（大阪学院大）は2時間40分58秒の19位でゴールし、目標に掲げていた自己ベスト更新をクリア。10年間の陸上生活のラストランと位置付けたレースを終え、「やりきることができたと思います」。ちやめっ気たっぷりの笑顔には、達成感から涙もにじんだ。

大学卒業後は上京し、新聞配達をしながら、タレント養成所に通う。「ゴールラインが次のスタートライン。いろんな意味で突っ走っていきたい」。新たな生活も自分らしく楽しんでいくつもりだ。

◇…ネクストヒロイン枠でトップの8位に入った大阪学院大の水口。初マラソンを目標の2時間40分を切る2時間33分10秒で完走し、「思った以上に一定のペースで最後まで押すことができた。きついよりも楽しいの方が大きかった」と笑顔で汗を拭いた。

レース前、監督からは「30、35歳過ぎからきつくなるぞ」といわれ、「我慢して、ピッチを落とさないことを意識した」とひたむきに腕を振った。収穫が多かったという42・195kmを走り終え、「どんな大会でも最低は表彰台に乗ることが目標。トップランナーたちと競い合いたい」と今後の目標を口にしていた。